



2025 年 8 月 8 日

各 位

会 社 名 リリカラ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長執行役員 山田 俊之
(コード番号 9 8 2 7)
問合せ先
役職・氏名 取締役専務執行役員コーポレート本部長 平山 雅也
電 話 0 3 - 3 3 6 6 - 7 8 4 5

2025年12月期第2四半期(中間期)業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2025年2月13日に開示した2025年12月期第2四半期(中間期)業績予想と本日公表の実績値に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 2025 年 12 月期第 2 四半期 (中間期) 業績予想と実績値の差異 (2025 年 1 月 1 日～2025 年 6 月 30 日) (単位: 百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	中間純利益	1 株当たり 中間純利益
前回発表予想 (A)	17,700	130	80	70	円 銭 5.68
今回実績 (B)	15,364	△177	△220	△146	△11.89
増減額 (B - A)	△2,335	△307	△300	△216	
増 減 率 (%)	△13.2	—	—	—	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (2024 年 12 月期第 2 四半期)	16,716	△184	△222	△205	△16.72

差異の理由

2025年12月期第2四半期(中間期)の業績につきましては、インテリア事業における重要な指標である新設住宅着工戸数が2025年4月の建築基準法・建築物省エネ法改正前の駆け込みによる大幅反動減となっていること等に伴う販売数量の減少およびスペースソリューション事業における一時的な受注案件減少により、売上高は前回予想を下回りました。

また、利益面では各種コストの見直し・削減を実施いたしましたが、営業利益、経常利益、中間純利益はいずれも前回予想数値を下回ることとなりました。

なお、通期業績予想につきましては、インテリア事業の販売数量持ち直しやスペースソリューション事業の受注案件数が回復する見込みであることに加え、経営全般にわたって抜本的なコスト削減等を推し進めることから、2025年2月13日に開示した業績予想を据え置いております。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて掲載しております。実際の業績は、今後様々な要因によって上記予想とは大きく異なる結果になる可能性があります。

以 上